



『夏の記憶』

暑い8月が終わって秋の風が・・・と言いたい気持ちですが、今年本当に暑い毎日が続いています。
夏休みの間には、ご家族そろって色々な体験をされてきたことと思います。そんな思い出話で始まる二学期が、いよいよ始まりました。

私は、夏になり、海や湖の景色を見ることが増えると、いつもある光景が脳裏によみがえります。それは、小学校低学年の夏休みのある日、生まれて初めて海で遊んだ日に経験したことです。

私の幼少時代と言えば、もう半世紀以上も昔の話で大変恐縮なのですが、松原市の地元に育った私は、遊び場と言えば近所の空き地や畑、ため池の周辺ばかりで、夏場は近所の年上の子どもと一緒に、トンボやバッタ、セミを追いかけて走り回る毎日。「海」というものは実際に見たことが無かったのです。

そんな中、夏休みに家族で出かけた伊勢の二見ヶ浦近くの海水浴場で、私は心底「海」に感動したのです。まずそれまで、あんなに「広いもの」は見たことが無い。その「広さ」に驚き、たじろぎました。加えて、「波」が何度も、何度も押し寄せてくる、その不思議さにびっくり。どこから、あんな波が次々と湧いてくるか、これにも呆然として眺めていたことを鮮明に覚えています

極めつけは、海の中の世界でした。その浜辺は遠浅で、初めて水中眼鏡をつけた私は、浮き輪をつけ、その水深 30 センチばかりの浅瀬の中を、それこそはい回るように泳いでみたのですが、その時の水中の景色が本当におもしろく、夢中になって水底の様々な色や形の石、貝殻、海草を集めて回りました。何より驚いたのが、水中に顔をつけて、沖合の方に顔を向けると、青く、緑がかった海中が、ずっーと向こうまで続いている、その圧倒的な光景でした。そして、そこに日の光が入ってきて、光の束や揺らめきが、なんともきれいで、美しい。

これはすごいなと感じながら、言葉に出来ないような、そして少し怖いようななんとも言えない感覚に捕らわれ、なんども息継ぎしながら、その「どこまでも続く世界」を繰り返し見ていました。

この時の、水中の「どこまでも続く世界」の光景が、実はその後の私の人生の、いろいろな場面で現れるようになりました。それほど、それは強烈な記憶になって、私の心の奥底に残っているのです。

今、木の実の保育の中で大切にしている言葉、「遊び」「アート」「自然」の三つの言葉がありますが、「自然」という言葉をなぜ取り入れたかということ、それは教育上大切だからという理念上の事だけではありません。私の中では、あの水の中の体験の面白さ、不思議さ、魅了された幼少期の経験が実はベースになっていて、あの自然のもっている面白さと感動を、なんとか子どもたちに伝えたいからなのです。

幼少期の、自然のみならず、出会った人、見たことや触れた経験は、その後の人生のすべてのイメージ、考え方、価値観の源泉になります。

例えば、絵本で何かのお話を聞く、人のお話を聞く、そんなときに幼児は自分が直接見て聞いて、感じた、その記憶と言葉をつなげることで、はじめてイメージが出来、何かが理解できるようになります。私が海で感じた「どこまでも」という感覚がなければ、絵本でそんな言葉が出てきても、一向に心に響きません。「ひろーい」という言葉が物語で出てきても、なにも心が動きません。

それだけ、幼少期の「実体験」は大切なのです。私が海の中で感じた「どこまでも続く世界」という「どこまでも」の感覚は、青少年期になれば「永遠」とか「無窮」という概念に成長し、それはやがて、「宇宙」とか「神」という精神的な世界にまで発展していくのではないのでしょうか。そういうことが感じられるようになって、人は初めて「豊かな心と生活」が得られるのではないかと、最近は思っています。

私があれだけ、海の中で「どこまでも続く世界」に心が動いたのも、それは、私が海の只中にいて、海水を全身で感じ、海水の感触やにおいを直接感じられたからこそ。これは、残念ながら、スマホやタブレットの映像では無理な経験です。昨今は、バーチャルが素晴らしいと騒がれますが、所詮は「虚像」です。実体が何もない世界で、子どもの心は深いところは動かず、すぐに忘れ去られてしまいます。

この夏、子どもたちはどんな心が動く経験が出来たのでしょうか。そのお話を聞くのが楽しみです。

園長 今川 公平



行事予定



- 1 (月) 2学期始業式(午前保育) 保育終了後の預かり保育はありません。
同日 新年度入園願書配布開始
- 2 (火) 平常保育、給食開始
- 10 (水) **お弁当日**
- 25 (木) 第2期保育料等引き落とし 8~11月分の保育料と諸雑費が引き落とされます。
※詳細は、後日お知らせする各自の諸雑費をご確認ください。

※例年9月に、園内で様々な動物とふれあう移動動物園を実施しておりましたが、保育・教育的な意図を教職員で改めて整理し、今年度はこれまでのような移動動物園としての開催を行わないことと致しました。
今後は木の実幼稚園の保育の柱である、クラスごとの興味や関心の広がりの中で、様々な形の保育を行っていく予定です。

歯科検診について

今年度の歯科検診について、以下のように日程が決まりましたので、お知らせ致します。

検診：中辻歯科医院 中辻勇志 医師

9月11日(木) 年長組 / 18日(木) 年中組 / 25日(木) 年少組

※いずれの日程も検診は、13時からとなります。



お知らせ



☆令和8年度新入園児の願書について

- ・9月1日より願書の配布を始めます。例年通り、園児を通じての願書の配布は致しませんので、必ず幼稚園まで願書を取りに来て下さい。願書にはナンバーを打っております。願書の受け取りを他の人に依頼は出来ませんが、必ず依頼された方の名前、住所、電話番号などお知らせ下さい。
- ・願書受付は、**10月1日(水)**からとなります。

☆令和8年度入園児対象体験保育

9月2日(火)、4日(木)、8日(月)、10日(水)の4日間は、来年度入園希望者対象の体験保育です。
既に定員に達している日程もありますが、ご希望の方はお早めに幼稚園までご連絡をお願い致します。

☆今年度の運動会について

1学期末に今年度の運動会の新しい内容構成についての概略を、動画にてお知らせいたしましたが、ご確認いただけましたでしょうか。まだご確認いただいていない方は右記のQRコードを読み取って、必ずご覧ください。

プログラム等詳細は、現在検討、調整中ですので、決まり次第お知らせ致します。



令和7年度運動会

【開催日】 令和7年10月11日(土) 雨天等順延予備日：12日(日)、13日(月)、14日(火)
※台風や降雨による準備の可否・グラウンドの状態に合わせて柔軟に開催日を決定致します。

【開催時間】 第1部 8:30~10:40 <年少組・年中組>
第2部 11:00~12:30 <年長組> ※時間は若干変更となる場合があります。

【場所】 木の実幼稚園南側 阪南大学野球グラウンド